

国民年金
「ねんきん特別便」の送付と
だより
被保険者の種別変更について



社会保険庁では、年金加入者すべての方に「ねんきん特別便」を郵送しています。勤務先や資格取得年月日などの加入記録に漏れや誤りはないか、その有無にかかわらず、必ず回答してください。

なお、被保険者の種別が変更になった次のような方は、届け出が必要となります。忘れず手続きを取るようしてください。

自営業・学生など(第1号被保険者)

こんなとき	変更後の被保険者の種別	届け出先
会社員・公務員になった	第2号被保険者	勤務先
会社員・公務員と結婚し、被扶養者になった	第3号被保険者	配偶者の勤務先

会社員・公務員など(第2号被保険者)

こんなとき	変更後の被保険者の種別	届け出先
退職した	第1号被保険者	市区町村
退職しすぐ再就職	第2号被保険者	新しい勤務先
会社員・公務員と結婚し、被扶養者になった	第3号被保険者	配偶者の勤務先

会社員・公務員に扶養されている配偶者(第3号被保険者)

こんなとき	変更後の被保険者の種別	届け出先
配偶者が退職して自営業になった	第1号被保険者	市区町村
会社員・公務員になった	第2号被保険者	勤務先

問合せ 福祉部保健年金課国保年金担当(☎)

282局1711 内線1133

エッセー頑張る

今どきの青少年
VOL. 110

右から4人目が今回のエッセイスト



第19回「友情の船」チーフリーダーとして

東海南中学校2年

舟石川 黒澤 優太

僕は、チーフリーダーとして「第19回友情の船 北海道研修の旅」に参加しました。チーフになった理由は、同じリーダーの人が推薦してくれたので、やってみることにしました。研修を積んでいくに連れ、チーフとしての自覚を持つと同時に「こんなに大勢の人たちを上手にまとめられるのか?」という不安も増えていきました。そして、チーフとしての目標も出てきました。それは三つありました。一つ目は「みんなが安全に無事に5泊6日を

過ごしてやること」でした。みんなが楽しく過ごすには、まず安全に過ごすということが基本だと思えます。これはできたとは思いますが、途中で熱を出して寝込んだ人もいました。でも、みんなが無事に友情の船を終えることができたのでよかったです。

二つ目は「全員が仲良くすること」です。これは僕が思っているよりもよく守れたと思います。みんな初めて出会った人とも笑顔で仲良くいたから、とてもよかったです。

三つ目は「チーフとしての責任感やけじめをつけること」です。というのは、歌も全然大きな声で歌うことができなかつたり、全員の前で話すときも小さな声で話していたりと、なかなかチーフとしての仕事を責任持って、そしてけじめをつけて行えなかつたのがすごく残念です。僕ができなかつたこれらのことは、次のチーフリーダーに伝えていきたいと思えます。そして友情の船「チーフリーダー」という役割を終えた今、「友情の船」に参加していない人にも伝えていきたい、また、これからの自分の学校生活や家庭生活や大人になつたときにも活用していきたいと思えました。

最後に、参加していただいたアドバイザー、中学生リーダー、小学生の皆さん、そして友情の船を支えてくださった方々に今でも本当に感謝しています。「本当にありがとうございました」。